わり、平幕で11勝を挙げた豪
た。ともに2度目の受賞。同
賞するのは2008年九州場所の
かった。

た

確率はかなり高い

放駒理事長（元大関魁傑）の話　素晴らしいとしか言いようがない。これからは連勝がどこまで続くのかが大いなる興味となってきた。（69連勝の）確率はかなり高いような気がする。

イタリアに日本完敗

世界男子バレー開幕

【ミラノ（イタリア）共同】バレーボール男子の世界選手権は25日に開幕し、イタリア各地で1次リーグの初戦が行われ、A組で前回8強の日本は北京五輪4位のイタリアに0—3で完敗した。同組でエジプトがイランに3—0で快勝した。

日本はイタリアの巧みな攻撃に押されて守備が崩れ、清水（パナソニック）の強打で反撃の糸口をつかみかけたが、及ばなかった。

1次リーグは各4チームの6組に分かれ、各組の3位までが2次リーグ進出。10月10日に決勝が行われる。

▽1次リーグA組

イタリア 1勝	3	25—14 25—16 25—20	0	日本 1敗

森田は初戦敗退

東レテニス開幕

女子テニスの東レ・パンパシフィック・オープンは26日、東京有明テニスの森公園で開幕し、シングルス1回戦で森田あゆみ（キヤノン）はことしのウィンブルドン選手権で4強入りしたツベタ

ヨットにミスが目立った。第2セットは4—1とリードしながら要所で粘れず、競り負けた。

第16シードのアナスタシア・パブリュチェンコワ（ロシア）がドミニカ・チブルコバ（スロバキア）を7—5、7—5で下し、2回戦に進んだ。ダニエラ・ハンチュコバ

韓国に0—3 日本メダル逃す

アジア杯女子

バレーボール女子のアジア・カップ最終日は25日、中国の太倉で行われ、日本は3位決定戦で韓国に0—3（22—25、23—25、7—25）で敗れ、メダル獲得はならなかった。決勝は中国がタイをストレートで下した。

日本はライト福田（岡山シーガルズ）、センター石川、レフト位田（ともにJT）らが先発出場。福田がアタックでチーム最多の11得点を挙げる活躍などで、第1、2セットは中盤までリードを奪う展開。だが要所でプレミアリーグ昨季得点王のキム・ヨンギョン（JT）らの強打を防げなかった。

森本3位

ベルリンマラソン

【ベルリン共同】ベルリン・マラソンは26日、ベルリンで行われ、女子で森本友（天満屋）が2時間26分10秒で3位となった。新鋭のアベル・ケベデ（エチオピア）が2

5分8秒で制し、2月の東京マラソン優勝の藤原正和（ホンダ）は2時間12分0秒で9位だった。

優勝者はともに4月のロッテルダム・マラソンに続いてのタイトルとな

2時間26分10秒の3位でゴールする森本友＝ベルリン（AP＝共同）

チェコに敗れ日本D組3位

世界女子バスケ

【ブルノ（チェコ）共同】バスケットボール女子の世界選手権第3日は25日、チェコのブルノなどで1次リーグ最終戦を行い、D組で各組3位までの2次リーグ進出を決めていた世界ランキング14位の日本は同6位のチェコに60—66で敗れた。

日本は1勝2敗で同組3位、開催国チェコが2勝1敗で2位、ロシアが3勝で1位となった。日本は27日からの2次リーグ初戦で世界ランク5位のスペインと対戦する。

日本リーグ

（26日・宇都宮市体育館ほか）

リンク栃木 3勝1敗	81	24—18 20—17 15—15 22—23	73	三菱電機 4敗
東芝 4勝	83	29—24 20—21 13—10 21—19	74	日立 1勝3敗

団体総合日本6位

世界新体操

【モスクワ共同】新体操の世界選手権は25日、モスクワで行われ、団体総合で日本（遠藤、深瀬、畠山、松原、サイード横田、田中）は2種目の合計で51・025点となり、昨年の8位を上回る6位に入った。

日本はリボン・ロープで細かいミスが出て25・325点、フープは25・700点だった。イタリアが55・525点で2連覇し、2位はベラルーシ、3位はロシアだった。

歌子（サノフィ・アベンティス）が優勝した。

男子やり投げ 池田（金光学園高出）5位

全日本実業団陸上

陸上の全日本実業団対抗選手権最終日は26日、新潟市の東北電力ビッグスワンスタジアムで行わ

で2位だった。

女子円盤投げは室伏由佳（ミズノ）が50メートル48で5連覇。

郷土勢は男子やり投げの池田康雄（尾道市役所、金光学園高出）が67メートル79で5位に入り、女子走り高跳びの樋口利恵（城東高教、一宮高出）は1メートル60で7位だった。

小松原（学芸館高） 水谷組11位

フィギュアジュニアGPアイスダンス

フィギュアスケートのジュニアグランプリ（GP）シリーズ第4戦、日本大会最終日は26日、長野県の軽井沢町風越アリーナで行われ、アイスダンスは小松原美里（学芸館高）水谷心（新横浜プリンスク）組がショートダンスに続いてフリーダンスも11位となり、合計89・04点で11位だった。

ショートダンス2位のアレクサンドラ・ステパノワ、イワン・ブーキン組（ロシア）がフリーダンス1位の合計130・08点で逆転優勝した。

アロンソ4勝目

F1シンガポールGP

【シンガポール共同】自動車のF1シリーズ第15戦、シンガポール・グランプリ（GP）は26日、シンガポールで決勝を行い、ポールポジション（P

ウインで今季4勝目、通算25勝目を挙げた。

ザウバー・フェラーリの小林可夢偉は中盤でリタイア。HRTコスワースの山本左近は体調不良で欠場した。

次戦は日本GPで、決勝は10月10日に三重県の鈴鹿サーキットで開催される。

◆リーが男子単V　バドミントンのヨネックス・オープン・ジャパン最終日は26日、東京体育館で各種目の決勝を行い、男子シングルスは世界ランキング1位のリー・チョンウェイ（マレーシア）が2008年北京五輪金メダリストの林丹（中国）に2—1で勝ち、3年ぶり2度目の優勝を果

8